

事務事業評価シート

(H.29)No.	1402	(H.28)No.	1402
-----------	------	-----------	------

事務事業名	妊産婦、乳児の疾病予防応援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	健康・子育て支援室	北森洋司	

会計区分	事業コード	251701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	妊産婦、乳児の疾病予防応援事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 母子保健事業費	妊産婦、乳児の疾病予防応援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3	地域福祉の充実
	施策	3	子ども・子育て支援
重点プロジェクト	2.若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
疾病予防の強化及びそれに伴う費用負担の軽減を図ることにより、子育て支援の一環とするとともに将来的な保険給付の節減、社会保障費の減少に資することを目的とする。
事業内容
<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中は歯周疾患やむし歯が発症しやすくなるので歯科検診を無料で一回受けられるクーポンを母子健康手帳発行時に交付し、併せて啓発に努める。 ・ロタウィルスワクチン、B型肝炎ウィルスワクチン予防接種を受ける乳児の保護者に対して費用の一部を助成する。 ・無料で1回限り「おっぱいケア」を受けられるクーポンを出生届け時に交付し、啓発に努める。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.28年度(事業量・取組実績)	H.29年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦歯科検診委託料 @3,500円×155人 受診率27.2% ・おっぱいケア委託料 @5,000円×93人 ・ロタ予防接種費補助 延べ751人 ・B型肝炎予防接種費補助 延べ557人 	

H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)

	H.28年度(決算見込)		H.29年度(作成時予算額)		H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)
	H.27繰越分	H.28現年分	H.28繰越分	H.29現年分			
①直接事業費		10,736千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)	国・県支出金						
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	10,736	0	0	0	0
人工数	職員		0.30人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	臨時職員等		0.34人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	0千円	2,590千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	13,326千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.28年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
【妊婦歯科検診】開始時は16.7%の受診率であったが、H28は27.2%と増加。受診者へのアンケートでは、98.2%の人が妊娠中を健やかに過ごすために役立ったと回答。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
少子化対策及び子育て支援の一環で、妊産婦、乳児を対象とした疾病予防に今後も継続して取り組む。今後も事業を継続するための財源確保の工夫が必要。 H29より別事業に統合 ・妊婦歯科検診委託料⇒母子委託健康診査事業 ・おっぱいケア委託料⇒名張版ネウボラ事業 ・ロタ予防接種費補助⇒結核予防・予防接種事業 ・B型肝炎予防接種費補助⇒H28.10定期化に伴い結核予防・予防接種事業

統合検討

6. 事務事業の取組に係る市の計画

--